

＝5 月に 39. 5℃とはこれ如何に？＝

5 月 26 日、北海道佐呂間町で最高気温 39. 5℃を記録しました。環境省が作成した「2100 年の天気予報」が前倒しになったかのような猛暑に、驚きを通り越して、恐怖すら感じました。18 日の屋久島の豪雨、その翌日の南関東の豪雨もこの時期としては異常な降り方でした。真夏はどうなってしまうのか、今から本気で猛暑と豪雨に備えなければと思います。

◆男も日傘を

小池都知事が男性用の「かぶる日傘」を提案して話題になりました。柄が無いので両手が空くことと、頭の上は隙間があり、風が通るので帽子より涼しいことが売りのようです。SNS やメディアでは「ダサすぎる」という反応が多いようです。環境大臣時代にクールビズをヒットさせた小池さんですが、今回はどうなるのでしょうか？

個人的には、お遍路さんの菅笠やベトナムの三角帽の方がおしゃれだと思います。また、男性でも柄のある日傘を堂々と差してもいいと思います。私は以前から真夏には折り畳み傘を日傘替わりに差していました。晴雨兼用なら突然の雨にも対処できるので、外出時には 1 本携帯してはいかがでしょうか。

◆通常総会無事終了しました

5 月 22 日、NPO 法人地球温暖化防止ぐんま県民会議の第 16 回通常総会が開催され、26 名の出席者（委任状 13 通）があり、全ての議案が承認されました。

昨年度はセンター移転や職員交代等あり、事務局体制立て直しに追われ、県委託事業の派遣件数等が仕様書を下回ったことなどから、単年度では 107 万円の赤字決算となってしまいました。今年度は、昨年度の反省を踏まえ、推進員との緊密な連携により確実な事業執行に努めてまいります。

なお、現在のセンター事務室は公社ビルの最小区画であるため、推進員や県民の皆さんが来所いただくのに不自由しております。財務基盤強化を前提に、10 月を目途に 2 倍のスペースの区画に移転することを計画しています。そのためにも、個人・団体会員の輪を広げることが必要です。お知り合いをぜひご紹介ください。なお、来年度から個人年会費を 3000 円に増額することも承認されました。

◆エコ通勤を推進します

全国センター補助事業では、エコ通勤を中心テーマにスマートムーブを推進します。まずは環境G S 認定事業所にアンケートを実施し、エコ通勤やトラックのアイドリング等の現状と取組への意欲・関心を把握します。その上で、関心のある事業者にはヒアリングや出前講座を実施して、公共交通や自転車、通勤バスなどによるエコ通勤への行動変容を促していきます。

スマートムーブ推進会議を立ち上げ、この動きを県内各地へ広げていく予定です。積極的に協力いただける推進員の方を募集します。

【最近のトピックス】

その１ 玉村から伊勢崎までバスで仕事に行ってみた。

伊勢崎の連取町にある会社を仕事で訪問するのに、以前は車で行っていましたが、ぐんま乗換コンシェルジュで検索したら、丁度良いバスが見つかり、往復利用してみました。自宅から県立女子大バス停までは徒歩で15分、群馬中央バスの伊勢崎駅行きに乗り、20分ほどで連取十字路西バス停に到着。徒歩5分で目的の会社に到着しました。今までなら考えもしなかった方法で、意外に短時間でバス移動ができました。

その２ 庭のフルーツが豊作

我が家のささやかなガーデンには、イチゴ（そろそろ終わり）、ジュンベリー、キンカンが実っています。今年初めてポポーとバンペイユが花を咲かせ、小さな実がつけました。カキと併せて明日は木酢液をかけてやるつもりです。ジュンベリーはグリーンカーテンの一環で2本植えたもの。今たわわに実り、赤から紫に色づいています。人間以上に美味しい食べ頃を知っている鳥たちに負けじと、妻は洗濯物を干しながらせつせと口に運んでいます。でも、最後は家人が起きだす前に飛んできて一粒残らず完食していくのです。

（文責：片亀 光）――